

会議概要（平成27年11月30日）

案件 議会報告会について、その他

1 議会報告会について

(1) テーマ型議会報告会について

事務局より、別紙「議会報告会実施報告書」、「アンケート集約結果」に基づき、各常任委員会の報告会の概要について説明。また、報告書の内容については、ホームページ、議会だよりにおいて公表する旨、報告、確認。

実施後の各会派からの意見は下記のとおり

- ・テーマ型により実施したことで、充実した意見交換ができた。
- ・今後、対象団体も限られてくると思う。2～3年後ごとに同じ団体と行ってもよいのではないか。その場合、委員は変わっているので、十分な申し送りが必要である。
- ・聞いた意見・要望についてどのように応えていくのかが課題。
- ・参加する団体も報告会の趣旨を十分理解していないところも見受けられたが、テーマ型で何度か行っていくうちに理解してもらえるようになると思う。
- ・細分化されたテーマで話をすることで、地域固有の話になってしまうことがあった。
- ・個別の要望を聞く場所になり、意見交換が少ない場面があった。
- ・意見交換の質疑応答にはできるだけ全委員で回答すべきではないか。
- ・営利団体との意見交換を疑問視する声があった。
- ・相手方は即答を求めていることなどから、理事者の出席を求めるべきではないか。

(2) 全体での議会報告会について

全体での議会報告会について、下記のとおり各会派からの意見を聴取。

① 開催場所について

- ・1カ所、3カ所、3～5カ所の3つの案が出た。複数開催の場合は同時開催。

② 開催日程について

- ・1月下旬から2月中旬

③ 内容について

- ・今回のテーマ型報告会の報告を各委員会から行う案と12月議会で議論になった点の報告と3月議会に予定されるテーマを報告する案の2つの案が出た。

④ 出席者について

- ・各常任委員会の委員長・副委員長と議会活性化推進委員とする案と複数箇所で行うなら、議長・副議長・活性化委員長を班長として10人×3グループとする案の2つ案が出た。

- ・理事者の出席を求める意見あり。

本日出された意見を持ち帰り、次回協議する、また、意見が分かれる場合は多数決で決定することを確認。

開催日程についての候補日は2月8日から14日とすることを確認。

2 今後の議会活性化の取り組みについて

今後の議会活性化の取り組み事項について事務局より説明、議員間討議について、以下のとおり各会派の意見を聴取。

- ・議員間討議のためのルールづくりが必要。
- ・互いの意見の違いを認識した上で、誤解を埋める作業。
- ・請願・報告事項などの審査において、互いの発言趣旨を確認することから始めてはどうか。
- ・議会活性化推進委員でまず模擬討議を行い、それをその他の議員に見てもらえば課題が見えてくるのでは。

事務局より、議員間討議のための案を作成し、次回以降、それをもとに協議していくことを確認。

3 その他

議会報告会の「実施報告書」、「アンケート集約結果」については、全議員配付することを確認。

4 次回議会活性化推進委員会の開会日時について

12月21日(月)10時から、全体での議会報告会について各会派の意見を聴取し、内容、日程等について決定する旨、確認。

以上